

抗告許可申立書 記入例

あなたの住所、氏名、
電話番号等を記入し、
認め印を押してください。

この書面を作成
した日を記入し
てください。

令和〇年〇〇月〇〇日

東京高等裁判所 御中

抗告許可申立書	
申 立 人	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号
	氏名 甲 野 太 郎 印 Tel.〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 Fax.〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇
相 手 方	〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所 千代田区霞が関〇丁目〇番〇号
	氏名 乙 野 次 郎
上記当事者間の東京高等裁判所 ①平成・令和〇年(〇)第〇〇〇〇号 ② 〇〇〇〇〇〇 事件につき、 同裁判所が③令和〇年〇〇月〇〇日にした決定(④令和〇年〇〇月〇〇日に抗告 人に送達)は不服であり、最高裁判所に対し、同決定を破棄した上更に相当な 裁判を求めるため、抗告許可の申立てをする。	
原 決 定 の 表 示	
(記載例1) 本件抗告を棄却する。 抗告費用は抗告人の負担とする。 (記載例2) 原決定を取り消す。 本件を〇〇裁判所に差し戻す。	
(<input type="checkbox"/> 別紙のとおり)	
抗告許可申立ての趣旨	
本件抗告を許可する。	
抗告許可申立ての理由	
追って提出する。	

決定に記載された
① 事件番号
② 事件名
③ 決定日
を記入してください。
④は分かる場合、記入してください。

相手方の住所及び氏名
を記入してください。

決定の主文を記入するか、又は決
定主文を記入した別紙を添付して
ください。
別紙を添付する場合は、「別紙
のとおり」の口にレを付してくださ
い。

※ 添付書類について

- 1 この書面の副本・・・相手方の人数分の通数
- 2 資格証明書(当事者が法人等の場合に必要)・・・法人等ごとに1通